



勳章佩用式

第一章 内國勳章佩用之心得

第一款 勳章從軍記章及褒章ハ大禮服又ハ通常禮服(燕尾服)着用ノ節佩フヘシ但シ陸海軍武官ニ在テハ各其服裝規則ニ據ル

第二款 勳一等旭日大綬章ハ無綬章ト共ニ之ヲ佩ヒ勳二等旭日重光章以下ハ各一箇ヲ佩ルヲ規則トス例ヘハ勳三等旭日中綬章ヲ佩ル者勳二等ニ叙シ旭日重光章ヲ賜フトキハ三等勳章ヲ止メ二等勳章ノミ佩ルカ如シ

第三款 勳一等旭日大綬章ハ幅廣ノ綬ヲ以テ右肩ヨリ左脇ヘ斜ニ佩ヒ之ニ屬スル無綬章ヲ左肋ノ邊ニ佩フヘシ通常禮服ニ於テハ上衣ノ下ニ大綬章ヲ佩ヒ上衣ノ左肋ニ無綬章ヲ佩ルヲ例トス又時宜ニヨリ大綬章ヲ佩ヒス之ニ屬スル無綬章ヲ左肋ノ邊ニ佩ルコトアリ

第四款 勳二等旭日重光章ハ右肋ノ邊ニ佩フヘシ

第五款 勳三等旭日中綬章ハ綬ヲ領ニ繞ラシ喉下ニ佩フヘシ

第六款 勳四等旭日小綬章以下從軍記章及褒章ハ左肋ノ邊ニ左ニ列シ佩フヘシ

第二章 外國勳章ヲ併帶スルノ心得

第一款 他國ノ大綬章(佛國ノガラシッコ類)ヲ有スル者はナ我勳一等旭日大綬章ト共ニ佩フヘキトキハ他國ノ大綬章ハ佩ヒス之ニ屬スル無綬章(佛語「エトワール」)ノミ我旭日大綬章ニ屬スル無綬章ノ位置ノ下ニ佩フヘシ但時宜ニ依リ他國ノ大綬章及無綬章ヲ併佩セサル場合ニ於テハ我大綬章ヲ省クトモ我無綬章ハ必佩フヘシ

第二款 他國ノ無綬章ヲ我旭日重光章ト共ニ佩ルトキハ是ヲ我重光章ノ位置ノ下ニ佩フヘシ

第三款 他國ノ頸ニ懸ル章(佛國ノコンマン類)ヲ我勳二等旭日中綬章ト共ニ佩ルトキハ我旭日中綬章ノ位置ノ下ニ佩フヘシ

第四款 他國ノ肋ニ佩ル章(佛國ノ「オフヒシエー」類)ヲ我勳四等旭日小綬章以下ノ勳章ト共ニ佩ルトキハ我勳章ノ次ニ左ニ列シ佩フヘシ

第五款 我カ勳章ヲ佩ヒスシテ他國ノ勳章ヲ佩ルコトアルヘカラス
附言 暑綬ハ平服(フロック)ノ節左襟見返シノ釦孔ニ掛ヘシ時宜ニヨリ通常禮服ノ節勳章ヲ佩ヒス略綬ヲ用ユルコトアリ且ツ内外ノ勳章ヲ有スルモノハ外國ノ略綬ノミヲ佩フヘカラス

賞 勳 局



大日本帝國憲法發布記念章ヲ賜リタル者届出心得
記念章ヲ賜リタル者左ノ事項有之節ハ賞
勲局へ届出へシ

但勅奏任官并従六位以上勲六等以上ノ
者及華族ノ戸主ハ直ニ本人ヨリ其他ノ
者ハ其管轄廳寄留者ハ其
地ノ管轄廳ヲ經テ届出へシ

一本貫族籍轉換ノ節

一苗字名變改ノ節

左ノ二項ハ親戚故舊又ハ遺族ヨリ届出
へシ

一重罪ノ刑ニ處セラレタル節

但宣告書全文ヲ書載スへシ

一死亡ノ節

明治二十二年 月 日

内閣賞勲局

大日本帝國憲法發布記念章佩用式

一 記念章ハ左肋ニ佩フヘシ

一 記念章ヲ四等以下ノ勲章記章若クハ褒章ト併佩スル時ハ勲章ノ左記章褒章ノ右ニ列シ佩フヘシ

明治廿二年 月 日

内閣賞勲局

叙勳者履歷届出心得

第一條

新タニ勳等ニ叙セラレタル者ハ第二條雖形ニ照準シ履歷書相認
濃紙美二週間以内往復日數ニ之ヲ賞勳局ニ届出ヘシ
 但シ從前勳等ニ叙セラレタル者ハ此心得書承了ノ日ヨリ本文
 同様ノ日數内ニ届出ヘシ

第二條

履歷書雖形

本貫 族 籍 元本貫
 苗 字 名 元族籍
年號月日某國郡町村ニ於テ生

年

一 號 月 日

一 任 某 官

或ハ某職被仰付候事
申付候事

但 達書全文ヲ書載スヘシ

一 免 本 官

或ハ某職被差免候事
差免候事

但 同 上

一 叙 某 位

但 同 上

一 外 國 御 用 出 張

復命ノ時ヲモ書載スベシ

但 同 上

一 賞 典

但 同 上

一 責 罰

但 同 上

第三條

勳等ニ叙セラレタル者ハ第二條履歷書ノ廉届濟ノ後左ノ事項有
 之節賞勳局ニ届出ヘシ濃紙美

但 届出期限ハ第一條ノ例ニ同シ

一 現ニ官位アル者ハ轉免黜陟等有之節

但 達書全文ヲ書載シ届出ヘシ

一 非職ノ者新タニ任官叙位ノ命ヲ拜シタル節

但 同 上

一 外國御用出張ノ命ヲ受ケタル節及ヒ復命ノ節

但 同 上

一 賞典及責罰ヲ受ケタル節

但 同 上

一 外國旅行ハ公私用ヲ不論發航及ヒ歸朝ノ節

一 本貫族籍等轉換ノ節

一 苗字名變改ノ節

一 住所轉換ノ節

但 叙勳ノ節ノ現住所ハ第二條履歷書ト共ニ届出ヘシ

一 死亡ノ節

但 遺族又ハ親戚ヨリ其管轄廳ヲ經テ届出ヘシ

明治十一年十一月

賞 勳 局

寫

第 何 號

領 票

天皇陛下ハ臣某ヲ勳何等ニ叙シ併テ
何々章ヲ賜ハリ此ニ屬スル禮遇特
權ヲ有セシムル旨ヲ明載セシ勳記ヲ授
ケラル臣某ハ此寵榮ヲ荷ナヒ益微衷
ヲ效シ貴重ナル章飾ニ恥サランヲ誓
フ以聞

右御執奏可被下候也

明治 年 月 日

官位勳章姓名印

賞勳局正副總裁姓名宛

